

SRGW-AL

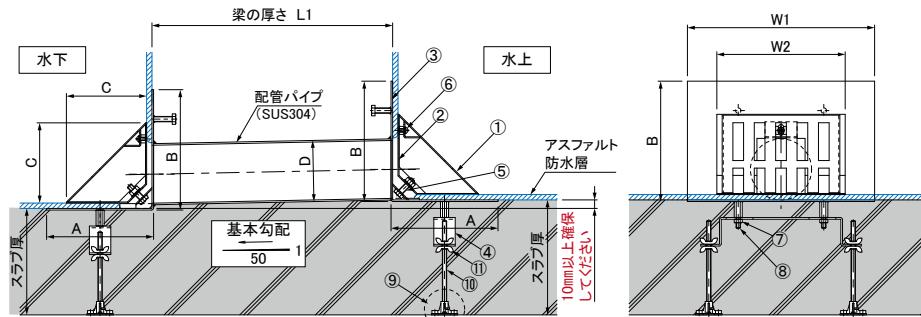


1

ステンレス製ルーフドレイン
よごれ排水用〈逆梁工法用〉

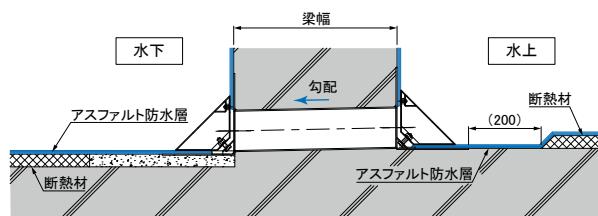
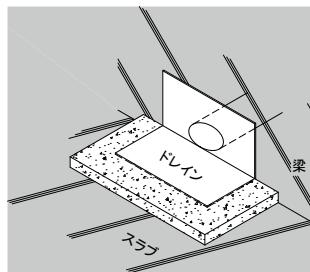
●部品表

No.	部品名	材質	備考
①	ストレーナ	SUS304	—
②	防水層押え		
③	本体		
④	レベル調整金物	SEHC	
⑤	押えボルト	SUS304	M10×60NW付
⑥	小ねじ		M6×12丸W付
⑦	六角ナット		M8
⑧	全ねじボルト		M8×40
⑨	樹脂固定座	プラスチック	—
⑩	全ねじボルト	SS400	W5/16
⑪	蝶ナット		—



●水溜り防止のため、水下側はドレインつばより周囲を低いレベルにて施工してください。
断熱施工の際には、特にご注意ください。

●水下部施工例図



●特長

- 逆梁工法における梁貫通部の排水金物です。近年、室内に対する採光性向上や居住スペースの有効活用を目的として、建屋の梁を住戸の外に出して向きを逆さにする逆梁工法が採用される場合があります。屋上部の床面が平面状であれば、そこに降った雨水はスムーズに排水されますが、逆梁工法の場合、突出した梁が堰となり、プールした雨水を排水する必要があります。上記の問題を解決した逆梁工法用ドレインを開発しました。
- 素材はステンレス(SUS304)製で、強度および耐食性に優れています。
- 防水層施工貼り代は100mm以上を確保しています。
- ドレイン本体の通水部は、工場溶接にて水密性を確保しています。
- 打込型です。(打込金具も付属しています。)

●施工上の注意

- 現場の梁幅および勾配により、その都度製作いたします。梁幅および勾配をご指示ください。
- スラブ厚については安全な排水を考慮して、スラブ天端レベルで水下側が10mm以上下がるようにしてください。
- スラブ厚によりレベル調整金物の全ねじボルト長さが変わります。
- 施工の際は、水上・水下にご注意ください。

●寸法表

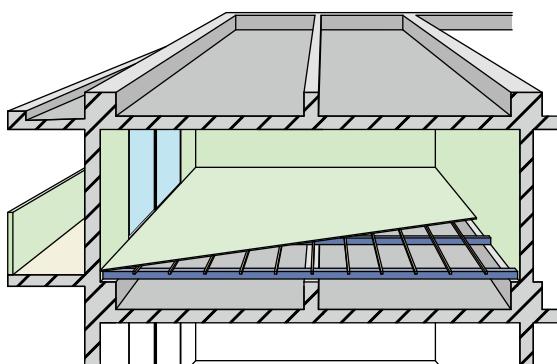
寸法	A mm	B mm	C mm	W1 mm	W2 mm	D mm
50	170	170	112	320	130	60.5
75	200	200	150	350	240	89.1
100	200	225	150	350	240	114.3

●注意

梁貫通部の開口(D)については、梁強度等をご勘案の上、ご選定ください。

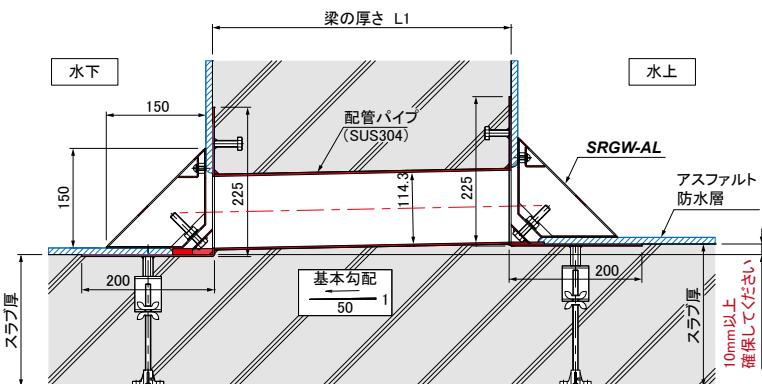
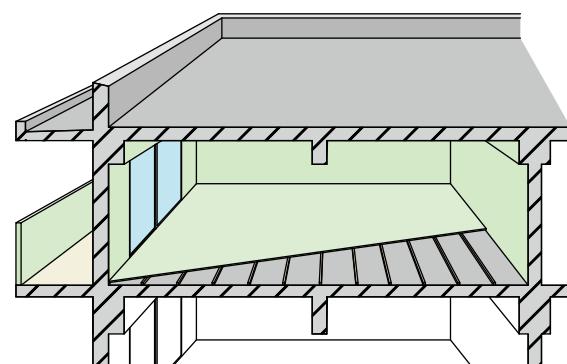
●逆梁工法概略図

梁がスラブの上に施工されています。天井梁はありません。屋上屋根に逆梁があるために逆連通排水管が必要な場合通常の鉄製ドレインでは支障が発生することがあります。



●従来梁工法概略図

梁が床スラブの下に施工されています。



●下図のように通常規格品の鉄製ドレインを背中合わせで使用することは危険です。

配管内に水が常時溜ります。

水下のドレインの配管接続は基本勾配と逆になりますので傾いて施工されます。

